

ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第246期 (決算日 2023年5月15日)

第247期 (決算日 2023年6月15日)

第248期 (決算日 2023年7月18日)

第249期 (決算日 2023年8月15日)

第250期 (決算日 2023年9月15日)

第251期 (決算日 2023年10月16日)

(作成対象期間 2023年4月18日～2023年10月16日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限 (設定日: 2002年10月31日)	
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	内外の公社債、ABS (アセットバック証券: 各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券)、MBS (モーゲージ担保証券: 不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券) および短期金融商品
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSEオーストラリア国債インデックス (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
222期末(2021年5月17日)	6,365	10	0.7	32,544	0.6	97.4	—	4,174
223期末(2021年6月15日)	6,386	10	0.5	33,172	1.9	98.0	—	4,121
224期末(2021年7月15日)	6,163	10	△3.3	32,405	△2.3	97.1	—	3,925
225期末(2021年8月16日)	6,045	10	△1.8	31,989	△1.3	97.9	—	3,781
226期末(2021年9月15日)	6,006	10	△0.5	31,854	△0.4	97.5	—	3,724
227期末(2021年10月15日)	6,241	10	4.1	32,694	2.6	97.9	—	3,837
228期末(2021年11月15日)	6,058	10	△2.8	31,898	△2.4	97.7	—	3,681
229期末(2021年12月15日)	5,899	10	△2.5	31,329	△1.8	97.3	—	3,570
230期末(2022年1月17日)	5,956	10	1.1	31,422	0.3	96.9	—	3,567
231期末(2022年2月15日)	5,846	10	△1.7	30,759	△2.1	97.4	—	3,470
232期末(2022年3月15日)	5,962	10	2.2	31,198	1.4	97.5	—	3,517
233期末(2022年4月15日)	6,422	10	7.9	33,147	6.2	97.6	—	3,684
234期末(2022年5月16日)	6,061	10	△5.5	31,005	△6.5	97.9	—	3,380
235期末(2022年6月15日)	6,104	10	0.9	30,985	△0.1	97.6	—	3,370
236期末(2022年7月15日)	6,251	10	2.6	32,434	4.7	97.4	—	3,414
237期末(2022年8月15日)	6,313	10	1.2	32,735	0.9	97.5	—	3,312
238期末(2022年9月15日)	6,406	10	1.6	33,088	1.1	97.5	—	3,270
239期末(2022年10月17日)	6,042	10	△5.5	31,040	△6.2	97.8	—	3,072
240期末(2022年11月15日)	6,179	10	2.4	32,123	3.5	97.6	—	3,131
241期末(2022年12月15日)	6,204	10	0.6	32,677	1.7	98.0	—	3,120
242期末(2023年1月16日)	5,939	10	△4.1	31,090	△4.9	97.8	—	2,974
243期末(2023年2月15日)	6,127	10	3.3	31,947	2.8	97.6	—	3,058
244期末(2023年3月15日)	6,014	10	△1.7	31,790	△0.5	98.1	—	2,991
245期末(2023年4月17日)	6,050	10	0.8	31,979	0.6	97.5	—	2,992
246期末(2023年5月15日)	6,105	10	1.1	32,283	1.0	97.9	—	3,001
247期末(2023年6月15日)	6,248	10	2.5	32,624	1.1	97.7	—	3,042
248期末(2023年7月18日)	6,205	10	△0.5	32,531	△0.3	97.0	—	2,931
249期末(2023年8月15日)	6,191	10	△0.1	32,207	△1.0	97.2	—	2,914
250期末(2023年9月15日)	6,266	10	1.4	32,707	1.6	97.4	—	2,925
251期末(2023年10月16日)	6,165	10	△1.5	31,911	△2.4	97.1	—	2,857

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSEオーストラリア国債インデックス (円換算) は、FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

第246期首：6,050円

第251期末：6,165円（既払分配金60円）

騰落率：2.9%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

豪ドル建ての公社債等に投資した結果、債券の価格下落がマイナス要因となったものの、豪ドルが円に対して上昇（円安）したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第246期	(期首) 2023年 4 月17日	円 6,050	% -	31,979	% -	% 97.5	% -
	4 月末	5,992	△1.0	31,633	△1.1	97.8	-
	(期末) 2023年 5 月15日	6,115	1.1	32,283	1.0	97.9	-
第247期	(期首) 2023年 5 月15日	6,105	-	32,283	-	97.9	-
	5 月末	6,060	△0.7	31,760	△1.6	97.3	-
	(期末) 2023年 6 月15日	6,258	2.5	32,624	1.1	97.7	-
第248期	(期首) 2023年 6 月15日	6,248	-	32,624	-	97.7	-
	6 月末	6,299	0.8	32,976	1.1	97.5	-
	(期末) 2023年 7 月18日	6,215	△0.5	32,531	△0.3	97.0	-
第249期	(期首) 2023年 7 月18日	6,205	-	32,531	-	97.0	-
	7 月末	6,167	△0.6	32,195	△1.0	97.0	-
	(期末) 2023年 8 月15日	6,201	△0.1	32,207	△1.0	97.2	-
第250期	(期首) 2023年 8 月15日	6,191	-	32,207	-	97.2	-
	8 月末	6,246	0.9	32,600	1.2	97.3	-
	(期末) 2023年 9 月15日	6,276	1.4	32,707	1.6	97.4	-
第251期	(期首) 2023年 9 月15日	6,266	-	32,707	-	97.4	-
	9 月末	6,264	△0.0	32,401	△0.9	97.9	-
	(期末) 2023年10月16日	6,175	△1.5	31,911	△2.4	97.1	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023.4.18~2023.10.16)

■ オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は上昇（債券価格は下落）しました。

オーストラリア債券市況は、RBA（オーストラリア準備銀行）が、据え置きとの市場予想に反して政策金利の引き上げを決定したことや、FOMC（米国連邦公開市場委員会）において今後の政策金利がこれまで想定されていたよりも高い水準で維持される可能性が示唆されたことなどから、金利は上昇しました。

■ 為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

豪ドルの対円為替相場は、当作成期首より、RBA（オーストラリア準備銀行）が市場予想に反して政策金利の引き上げを決定したことや、米国の債務上限問題が解決し市場のリスク選好姿勢が強まったことなどから、円安豪ドル高となりました。2023年7月以降は、日本の政府要人等による円安けん制発言や日銀の政策運営の柔軟化が決定されたこと、中国経済への懸念などから、豪ドル円は下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■ 当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2023.4.18~2023.10.16)

■当ファンド

「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することを通して豪ドル建ての公社債等を組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

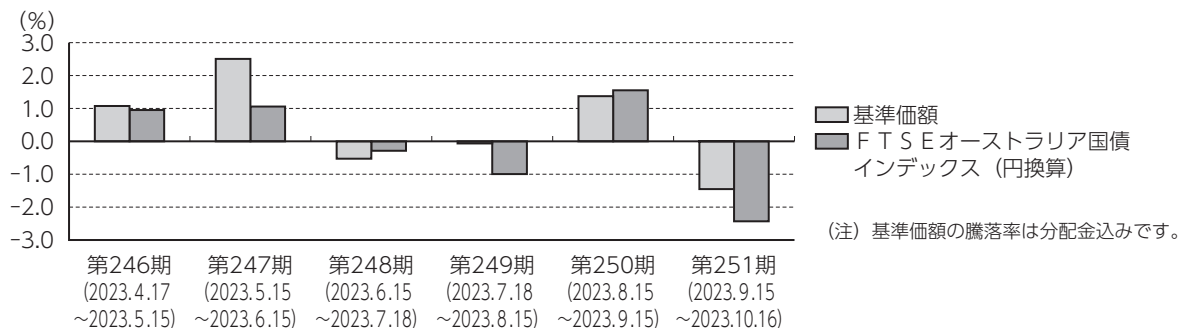
豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期	第251期
	2023年4月18日 ～2023年5月15日	2023年5月16日 ～2023年6月15日	2023年6月16日 ～2023年7月18日	2023年7月19日 ～2023年8月15日	2023年8月16日 ～2023年9月15日	2023年9月16日 ～2023年10月16日
当期分配金（税込み）（円）	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率（%）	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16	0.16
当期の収益（円）	10	10	10	9	10	10
当期の収益以外（円）	—	—	—	0	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	372	380	381	381	387	389

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第246期	第247期	第248期	第249期	第250期	第251期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 14.33円	✓ 17.42円	✓ 11.49円	✓ 9.68円	✓ 16.77円	✓ 11.21円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	238.07	238.13	238.19	238.25	238.30	238.36
(d) 分配準備積立金	130.18	134.46	141.83	✓ 143.27	142.91	149.63
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	382.60	390.03	391.52	391.21	397.99	399.20
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	372.60	380.03	381.52	381.21	387.99	389.20

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第246期～第251期 (2023.4.18～2023.10.16)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	42円	0.683%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,183円です。
（投 信 会 社）	(17)	(0.273)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(24)	(0.383)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	－	－	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	－	－	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.016	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.012)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	43	0.698	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

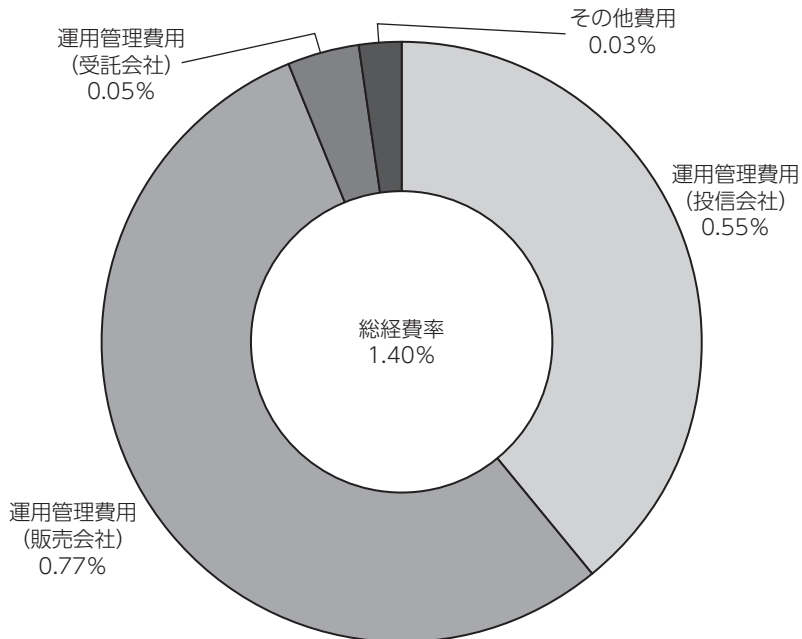
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.40%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年4月18日から2023年10月16日まで)

決算期	第246期～第251期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	518	1,723	73,581	243,906

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年10月16日現在

項目	第251期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	2,843,156	99.2
コール・ローン等、その他	23,971	0.8
投資信託財産総額	2,867,127	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月16日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=94.32円です。

(注3) ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドにおいて、第251期末における外貨建純資産(6,312,958千円)の投資信託財産総額(6,313,544千円)に対する比率は、100.0%です。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第245期末		第251期末	
	□数	評価額	□数	評価額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	928,507	855,444	2,843,156	

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年5月15日)、(2023年6月15日)、(2023年7月18日)、(2023年8月15日)、(2023年9月15日)、(2023年10月16日)現在

項目	第246期末	第247期末	第248期末	第249期末	第250期末	第251期末
(A) 資産	3,010,890,094円	3,053,317,495円	2,943,791,815円	2,922,219,007円	2,933,983,567円	2,867,127,638円
コール・ローン等	22,428,120	22,632,280	22,363,506	21,369,594	21,787,253	21,312,781
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド(評価額)	2,987,059,501	3,028,021,501	2,917,477,898	2,900,849,413	2,911,325,599	2,843,156,181
未収入金	1,402,473	2,663,714	3,950,411	—	870,715	2,658,676
(B) 負債	9,300,889	10,604,446	12,613,160	7,866,772	8,521,230	10,045,954
未払収益分配金	4,916,859	4,869,885	4,723,726	4,707,077	4,668,886	4,634,684
未払解約金	1,213,792	2,207,852	4,120,409	—	379,385	1,917,871
未払信託報酬	3,151,343	3,486,909	3,706,996	3,079,201	3,372,245	3,372,464
その他未払費用	18,895	39,800	62,029	80,494	100,714	120,935
(C) 純資産総額(A-B)	3,001,589,205	3,042,713,049	2,931,178,655	2,914,352,235	2,925,462,337	2,857,081,684
元本	4,916,859,008	4,869,885,917	4,723,726,065	4,707,077,850	4,668,886,121	4,634,684,178
次期繰越損益金	△1,915,269,803	△1,827,172,868	△1,792,547,410	△1,792,725,615	△1,743,423,784	△1,777,602,494
(D) 受益権総口数	4,916,859,008□	4,869,885,917□	4,723,726,065□	4,707,077,850□	4,668,886,121□	4,634,684,178□
1万口当り基準価額(C/D)	6,105円	6,248円	6,205円	6,191円	6,266円	6,165円

* 当作成期首における元本額は4,946,502,266円、当作成期間(第246期～第251期)中における追加設定元本額は11,556,257円、同解約元本額は323,374,345円です。

* 第251期末の計算口数当りの純資産額は6,165円です。

* 第251期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,777,602,494円です。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第246期 自2023年4月18日 至2023年5月15日 第249期 自2023年7月19日 至2023年8月15日
 第247期 自2023年5月16日 至2023年6月15日 第250期 自2023年8月16日 至2023年9月15日
 第248期 自2023年6月16日 至2023年7月18日 第251期 自2023年9月16日 至2023年10月16日

項 目	第 246 期	第 247 期	第 248 期	第 249 期	第 250 期	第 251 期
(A) 配当等収益	△ 573円	△ 722円	△ 733円	△ 786円	△ 688円	△ 423円
受取利息	-	2	7	-	-	-
支払利息	△ 573	△ 724	△ 740	△ 786	△ 688	△ 423
(B) 有価証券売買損益	34,994,385	78,177,358	△ 11,758,741	1,309,597	42,818,576	△ 38,921,483
売買益	35,136,712	78,380,439	1,137,199	1,379,662	43,020,998	72,479
売買損	△ 142,327	△ 203,081	△ 12,895,940	△ 70,065	△ 202,422	△ 38,993,962
(C) 信託報酬等	△ 3,170,238	△ 3,507,814	△ 3,729,225	△ 3,097,666	△ 3,392,465	△ 3,392,685
(D) 当期損益金(A+B+C)	31,823,574	74,668,822	△ 15,488,699	△ 1,788,855	39,425,423	△ 42,314,591
(E) 前期繰越損益金	△ 858,833,431	△ 823,622,187	△ 730,896,694	△ 748,180,561	△ 748,267,835	△ 708,027,359
(F) 追加信託差損益金	△1,083,343,087	△1,073,349,618	△1,041,438,291	△1,038,049,122	△1,029,912,486	△1,022,625,860
(配当等相当額)	(117,058,826)	(115,969,779)	(112,517,666)	(112,146,756)	(111,262,993)	(110,473,696)
(売買損益相当額)	(△1,200,401,913)	(△1,189,319,397)	(△1,153,955,957)	(△1,150,195,878)	(△1,141,175,479)	(△1,133,099,556)
(G) 合計(D+E+F)	△1,910,352,944	△1,822,302,983	△1,787,823,684	△1,788,018,538	△1,738,754,898	△1,772,967,810
(H) 収益分配金	△ 4,916,859	△ 4,869,885	△ 4,723,726	△ 4,707,077	△ 4,668,886	△ 4,634,684
次期繰越損益金(G+H)	△1,915,269,803	△1,827,172,868	△1,792,547,410	△1,792,725,615	△1,743,423,784	△1,777,602,494
追加信託差損益金	△1,083,343,087	△1,073,349,618	△1,041,438,291	△1,038,049,122	△1,029,912,486	△1,022,625,860
(配当等相当額)	(117,058,826)	(115,969,779)	(112,517,666)	(112,146,756)	(111,262,993)	(110,473,696)
(売買損益相当額)	(△1,200,401,913)	(△1,189,319,397)	(△1,153,955,957)	(△1,150,195,878)	(△1,141,175,479)	(△1,133,099,556)
分配準備積立金	66,145,403	69,101,916	67,705,545	67,294,981	69,886,086	69,912,392
繰越損益金	△ 898,072,119	△ 822,925,166	△ 818,814,664	△ 821,971,474	△ 783,397,384	△ 824,889,026

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 246 期	第 247 期	第 248 期	第 249 期	第 250 期	第 251 期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,050,674円	8,486,679円	5,428,998円	4,560,496円	7,831,456円	5,198,124円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	117,058,826	115,969,779	112,517,666	112,146,756	111,262,993	110,473,696
(d) 分配準備積立金	64,011,588	65,485,122	67,000,273	67,441,562	66,723,516	69,348,952
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	188,121,088	189,941,580	184,946,937	184,148,814	185,817,965	185,020,772
(f) 分配金	4,916,859	4,869,885	4,723,726	4,707,077	4,668,886	4,634,684
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	183,204,229	185,071,695	180,223,211	179,441,737	181,149,079	180,386,088
(h) 受益権総口数	4,916,859,008□	4,869,885,917□	4,723,726,065□	4,707,077,850□	4,668,886,121□	4,634,684,178□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 246 期	第 247 期	第 248 期	第 249 期	第 250 期	第 251 期
1万口当り分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第42期 (決算日 2023年10月16日)

(作成対象期間 2023年4月18日～2023年10月16日)

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

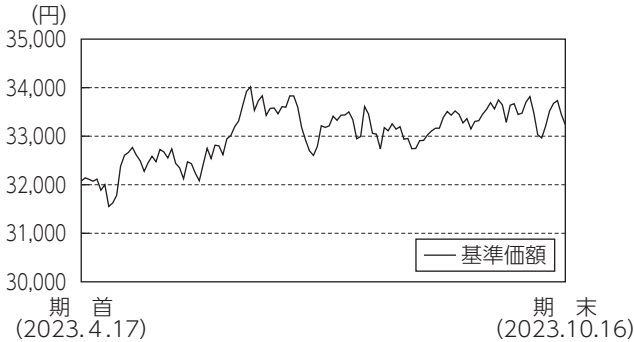
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	内外の公社債、ABS（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、MBS（モーゲージ担保证券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSEオーストラリア 国債インデックス (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	円	騰落率	参考指数	騰落率		
(期首)2023年4月17日	32,076	%	31,979	%	98.0	%
4月末	31,781	△0.9	31,633	△1.1	98.3	-
5月末	32,237	0.5	31,760	△0.7	97.8	-
6月末	33,607	4.8	32,976	3.1	98.0	-
7月末	32,994	2.9	32,195	0.7	97.5	-
8月末	33,509	4.5	32,600	1.9	97.7	-
9月末	33,701	5.1	32,401	1.3	98.4	-
(期末)2023年10月16日	33,236	3.6	31,911	△0.2	97.6	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSEオーストラリア国債インデックス(豪ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：32,076円 期末：33,236円 騰落率：3.6%

【基準価額の主な変動要因】

豪ドル建ての公社債等に投資した結果、債券の価格下落がマイナス要因となったものの、豪ドルが円に対して上昇(円安)したことなどがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、金利は上昇(債券価格は下落)しました。

オーストラリア債券市況は、RBA(オーストラリア準備銀行)

が、据え置きとの市場予想に反して政策金利の引き上げを決定したことや、FOMC(米国連邦公開市場委員会)において今後の政策金利がこれまで想定されていたよりも高い水準で維持される可能性が示唆されたことなどから、金利は上昇しました。

○為替相場

豪ドルは対円で上昇しました。

豪ドルの対円為替相場は、当作成期首より、RBA(オーストラリア準備銀行)が市場予想に反して政策金利の引き上げを決定したことや、米国の債務上限問題が解決し市場のリスク選好姿勢が強まったことなどから、円安豪ドル高となりました。2023年7月以降は、日本の政府要人等による円安けん制発言や日銀の政策運営の柔軟化が決定されたこと、中国経済への懸念などから、豪ドル円は下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3(年)程度から5(年)程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3(年)程度から5(年)程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	4
(保管費用)	(4)
(その他)	(0)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公社債

(2023年4月18日から2023年10月16日まで)

		買付額	売付額	
外 国	オーストラリア	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	
		地方債証券	1,497	(-)
		特殊債券	15,492	15,324 (-)
	社債券	1,996	6,541 (-)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

公社債

(2023年4月18日から2023年10月16日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
NEW SOUTH WALES TREASURY CORP. (オーストラリア) 3% 2030/2/20	866,503	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 3.25% 2026/7/21	724,926
WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP. (オーストラリア) 3% 2026/10/21	271,247	Australian National University (オーストラリア) 3.98% 2025/11/18	380,406
TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 1.5% 2031/9/10	212,706	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 1.75% 2034/7/20	277,990
TORONTO-DOMINION BANK/THE (カナダ) 4.95% 2028/9/15	191,804	University of Sydney (オーストラリア) 3.75% 2025/8/28	189,372
NZ LOCAL GOVT FUND AGENC (ニュージーランド) 4.7% 2028/8/1	140,697	South Australia GOV.FIN.AUTH. (オーストラリア) 3% 2028/5/24	133,131
SWEDISH EXPORT CREDIT (スウェーデン) 4.3% 2028/5/30	96,639	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 1.8% 2027/1/19	126,284
		EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 4.75% 2024/8/7	113,261
		Bank of Nova Scotia/Australia (カナダ) 3.2% 2023/9/7	57,287
		LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK (ドイツ) 4.75% 2024/4/8	47,919

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	作 成 期 額 面 金 額	当 期			末				
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 69,557	千オーストラリア・ドル 65,288	千円 6,158,006	% 97.6	% -	% 43.9	% 37.9	% 15.8	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	末			償 還 年 月 日
					評 価 額		外 貨 建 金 額	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.7500	千オーストラリア・ドル 4,800	千オーストラリア・ドル 4,924	千円 464,511	2027/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	6,000	5,546	523,187	2029/11/21	
	NZ LOCAL GOVT FUND AGENC	地 方 債 証 券	4.7000	1,500	1,495	141,065	2028/08/01	
	Province of Alberta Canada	地 方 債 証 券	2.4000	500	408	38,487	2030/10/02	
	AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地 方 債 証 券	3.0000	2,000	1,887	178,038	2028/04/18	
	EXPORT DEVELOPMENT CANADA	特 殊 債 券	4.5000	833	827	78,087	2028/09/06	
	SWEDISH EXPORT CREDIT	特 殊 債 券	4.3000	1,064	1,036	97,771	2028/05/30	
	KOMMUNALBANKEN	特 殊 債 券	5.2500	2,800	2,815	265,598	2024/07/15	
	AIRSERVICES AUSTRALIA	特 殊 債 券	5.4000	2,000	2,053	193,646	2028/11/15	
	WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	3,400	3,288	310,143	2026/10/21	
	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	1,000	930	87,745	2029/04/20	
	NEW SOUTH WALES TREASURY CORP.	特 殊 債 券	3.0000	10,000	9,131	861,235	2030/02/20	
	South Australia GOV.FIN.AUTH.	特 殊 債 券	3.0000	3,500	3,305	311,814	2028/05/24	
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	3.0000	3,500	3,278	309,272	2028/10/20	
	TREASURY CORP VICTORIA	特 殊 債 券	1.5000	4,800	3,739	352,735	2031/09/10	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特 殊 債 券	1.5000	2,000	1,543	145,622	2032/03/02	
	INTL. FIN. CORP.	特 殊 債 券	3.1500	1,500	1,380	130,230	2029/06/26	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	4.7500	3,000	3,008	283,789	2024/08/07	
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特 殊 債 券	1.8000	500	460	43,391	2027/01/19	
	Toronto-Dominion Bank/The	社 債 券	2.0500	1,800	1,762	166,285	2024/07/10	
	TORONTO-DOMINION BANK/THE	社 債 券	4.9500	2,000	1,979	186,738	2028/09/15	
	University of Sydney	社 債 券	3.7500	3,000	2,952	278,509	2025/08/28	
	UNIVERSITY OF TASMANIA	社 債 券	3.9700	630	555	52,393	2032/03/24	
MONASH UNIVERSITY	社 債 券	4.0500	840	790	74,595	2029/04/06		
Macquarie University	社 債 券	3.5000	1,000	921	86,916	2028/09/07		
AUST & NZ BANK	社 債 券	4.0000	1,700	1,662	156,793	2026/07/22		
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRALIA	社 債 券	2.4000	2,290	2,119	199,884	2027/01/14		
WESTPAC BANKING CORP	社 債 券	2.4000	1,600	1,479	139,510	2027/01/25		
合 計	銘 柄 数 金 額	28銘柄		69,557	65,288	6,158,006		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2023年10月16日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,158,006	97.5
コール・ローン等、その他	155,538	2.5
投資信託財産総額	6,313,544	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月16日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=94.32円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産 (6,312,958千円) の投資信託財産総額 (6,313,544千円) に対する比率は、100.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年10月16日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	6,317,805,374円
コール・ローン等	62,449,152
公社債(評価額)	6,158,006,123
未収入金	4,300,000
未収利息	60,470,905
前払費用	2,272,169
差入委託証拠金	30,307,025
(B) 負債	7,661,899
未払金	4,260,447
未払解約金	3,401,452
(C) 純資産総額(A - B)	6,310,143,475
元本	1,898,573,026
次期繰越損益金	4,411,570,449
(D) 受益権総口数	1,898,573,026口
1万口当り基準価額(C/D)	33,236円

* 期首における元本額は2,009,104,314円、当作成期間中における追加設定元本額は2,700,976円、同解約元本額は113,232,264円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ世界債券ファンドM (FOFs用) (適格機関投資家専用) 95,572,260円
 常陽3分法ファンド 34,333,634円
 ダイワ世界債券ファンドVA (適格機関投資家専用) 3,958,245円
 ダイワ世界債券ファンド (毎月分配型) 907,679,210円
 ダイワ世界債券ファンド (年2回決算型) 1,584,924円
 ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型) 855,444,753円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は33,236円です。

■損益の状況

当期 自2023年4月18日 至2023年10月16日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	112,053,243円
受取利息	111,603,760
その他収益金	449,838
支払利息	△ 355
(B) 有価証券売買損益	120,486,897
売買益	330,232,146
売買損	△ 209,745,249
(C) その他費用	△ 791,220
(D) 当期損益金(A + B + C)	231,748,920
(E) 前期繰越損益金	4,435,372,725
(F) 解約差損益金	△ 261,806,554
(G) 追加信託差損益金	6,255,358
(H) 合計(D + E + F + G)	4,411,570,449
次期繰越損益金(H)	4,411,570,449

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。